

きらり高千穂人

栄養機能食品 完熟きんかんの贈呈

2月13日、高千穂地区果樹振興会きんかん部会（一水秀樹会長が町長室を訪れ、完熟きんかん「たまたまエクスレント」を贈呈しました。

一水会長は「一番花が少なかったことから出荷が遅くなっており、これからピークを迎える。また、昨年夏の高温と暖冬の影響があり、例年より色付きも遅い」と話し、甲斐町長は「毎年、品質もよく好評である。産地として発展していけるようPRしたい」と話しました。



無病息災を願う 鬼の目はしらかし

2月5日、荒立神社で鬼の目はしらかし（本組降神会興梠安徳会長が行われました。

新型コロナウイルスの影響で3年ぶりの開催となった今回は、地元住民はもとより、町内外から開催を楽しみにしていた多くの方が参加しました。熱した青竹の破裂音で邪気を払い、無病息災を願うこの行事は、竹の熱し具合やたたき方にコツがあり、大きな音が鳴るたびに歓声と拍手が起っていました。



建国をしのび、国を愛する心を養う 建国記念日奉祝式典の斎行と高千穂の夜神楽子ども伝承者の集いが開催



2月11日、建国記念の日を祝う式典が、高千穂神社（後藤俊彦宮司）にて行われました。神事の後、耕地をたたえ、水徳剣としての太刀の呪力により耕地を護る、国土安泰祈願の神楽「地固め」が、三田井地区神楽保存会によって披露され、水徳を授ける宝渡しの儀式として町長らに護符の剣を渡しました。また、高千穂の子ども神楽紀元元年として、新型コロナウイルスの影響により昨年中止となった、高千穂の神楽伝承者と子ども育成を目的として、神楽を受け継ぐ子どもたちの発表の場『高千穂の夜神楽子ども伝承者の集い〜未来に繋ぐ舞神楽〜』（高千穂の夜神楽伝承協議会後藤俊彦会長が神楽殿にて開催され、町内の神楽保存会6団体と高千穂高校神楽保存会に所属する小中高校生らが神楽を奉納。計8番の見事な舞を披露しました。

J A 共済杯 U M K 宮崎県中学校 バレーボール選手権大会 優勝

第40回記念大会 J A 共済杯 U M K 宮崎県中学校バレーボール選手権大会決勝戦（宮崎県ひなた武道館において、尚学館中学校の工藤小春さん（岩戸・岩戸小出身）が出場。見事優勝を果たしました。

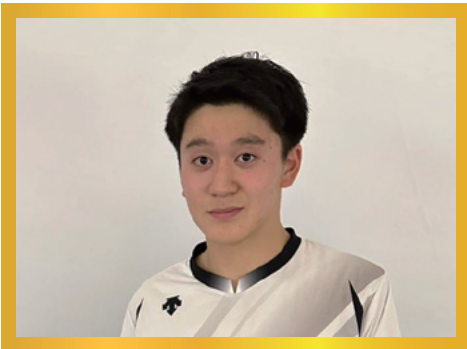
工藤さんは「ケガで大変な時期もあったが、周りの方の支えのおかげで優勝することができた。みなさんからお祝いの言葉が励みになる。次の大会も優勝を目指してがんばります」と喜びとともに次の目標を掲げていました。



第33回全九州選抜高等学校 バレーボール大会 準優勝

2月11・12日に長崎県島原市において開催された、第33回全九州選抜高等学校バレーボール大会において、宮崎県代表日南振徳高校の古小路悠海さん（三田井・高千穂中出身）が出場。決勝で大村工（長崎）に敗れましたが、準優勝の成績を収めました。

古小路さんは「あと一歩。とても悔しい。今後の大会に向けて練習に励み、優勝目指してがんばります」と悔しさとともに次へ向けての目標を掲げていました。



全国高等学校選抜大会 出場報告

宮崎県高等学校選抜剣道大会の団体戦において優勝した高千穂高校剣道部と、宮崎県高等学校新人総合体育大会の相撲競技個人無差別において第2位となった河野宏輝さんが、全国高等学校選抜大会へ出場するため、町長室を訪れました。

剣道部矢野好輝主将は「二戦二戦を全力で戦い、チーム全員で日本一を目指す」。河野さんは「二戦二戦気持ちを入れて戦う」と意気込みを語りました。



元日女子相撲日本一決定戦 大会出場

1月1日、女子相撲の魅力発信や普及を目的として初開催となった、元日女子相撲日本一決定戦公益財団法人日本相撲連盟が、東京都立川市にて行われ、堀瑠琉華さん、堀姫萌華さん、甲斐友梨さんの3名が出場。全国各地の強者が集まる中、健闘しました。

・小学3・4年生の部
ベスト8 堀瑠琉華
・小学5・6年生の部
ベスト8 堀姫萌華
ベスト16 甲斐友梨

